

# 水道料金の改定にかかるこれまでの経過

- ・我孫子市水道事業における50年後の将来像を「我孫子市水道事業ビジョン」に定め、その将来像の実現を目的とした事業計画、「我孫子市水道事業基本計画」を定めています。(計画期間:令和元年から令和10年まで)
- ・「我孫子市水道事業基本計画」の前期期間である令和元年度から令和5年度では、新型コロナウイルス感染症等による社会情勢の急激な変化により、当初計画と実績との間に大幅な乖離が生じました。そのため、後期期間である令和6年度～令和10年度に向けて、計画の見直しを行いました。
- ・計画の見直しにおいて、将来の財政収支を試算した結果、老朽化施設の更新工事や耐震工事を進めると、令和10年度には資金が無くなる見込みとなりました。そのため、料金水準の適正化について、検討を行ってきました。

# 事業計画における目的・目標

事業計画では、目的と目標を下記のとおり設定します。

令和10年度までに目標値の達成ができるよう、計画を着実に推進します。

目的	指標	実績値(令和5年度)	目標値(令和10年度)	参考
①老朽施設の更新	耐震化適合率	46.5%	51.6%	千葉県平均62.3%(R4実績)
②運転資金の確保	資金残高	約38億円	約25億円	計画期間の年平均支出20億円 資産維持費の見通し2~6億円/年
③健全経営の維持	黒字経営	純利益:2.4億円 R5経常収支比率:110.6%	黒字経営を維持 (経常収支比率100%以上)	全国平均108.7%(R4実績)
	料金回収率	98.9%	100%以上を維持	全国平均97.5%(R4実績)

# 基本計画で予定する施設の更新・改修計画

令和6～10年度に予定している事業費は、浄水場施設工事(機械電気設備)で年平均9億円、管理棟改修工事で年平均1億円、管路工事で年平均10億円  
5年間の総額では100億円(年平均20億円)の事業を予定しています。

## 基本計画にて予定する施設の更新・改修計画 (税込み)

単位：千円

工事	年度	2024	2025	2026	2027	2028	計	5か年平均
		R6	R7	R8	R9	R10		
浄水場施設工事		552,000	821,000	1,277,000	747,000	1,023,000	4,420,000	約 9 億円/年
管理棟改修工事		0	58,000	461,000	220,000	0	739,000	約 1 億円/年
管路工事		729,000	1,087,000	1,261,000	1,079,000	771,000	4,927,000	約 10 億円/年
計		1,281,000	1,966,000	2,999,000	2,046,000	1,794,000	10,086,000	約 20 億円/年

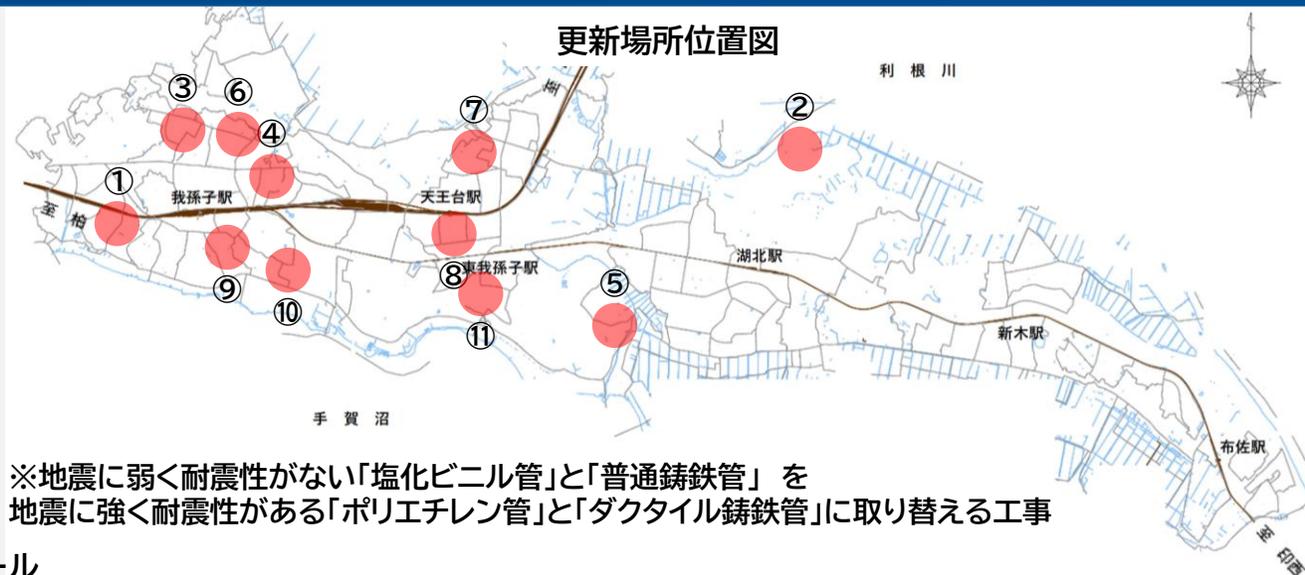
# 計画期間における更新工事費

(単位:千円)

事業	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	合計
◇水道管路工事						
基幹管路工事	217,510	277,946	343,417	157,322	162,677	1,158,871
配水支管工事	460,562	748,373	865,499	884,961	574,842	3,534,237
設計委託	50,928	60,500	52,140	36,960	33,550	234,078
水道管路工事 計	729,000	1,086,819	1,261,055	1,079,243	771,069	4,927,186
◇浄水場関連設備工事						
湖北台浄水場非常用発電機更新工事(R5-R6継続工事)	434,024					434,024
圧力末端局更新工事(R6-R7継続工事)	45,439	69,588				115,027
久寺家浄水場受変電更新工事(R7-R8継続工事)		288,650	442,063			730,712
高度浄水処理設備コントロールセンター盤更新工事(R7-R8継続工事)		195,799	299,864			495,663
久寺家浄水場非常用発電機更新工事(R9-R10継続工事)				420,852	644,534	1,065,386
湖北台浄水場次亜注入設備更新工事			148,031			148,031
湖北台浄水場配水ポンプ盤更新工事			161,754			161,754
水質監視装置更新工事(R9-R10継続工事)				108,075	68,049	176,124
湖北台・久寺家浄水場無停電電源装置更新工事		148,841				148,841
久寺家浄水場監視操作卓更新工事					204,061	204,061
その他浄水場関連工事	34,701	56,087	190,284	167,594	98,755	547,420
設計委託	37,950	62,150	34,870	50,820	7,920	193,710
浄水場関連設備工事 計	552,114	821,115	1,276,866	747,341	1,023,319	4,420,755
◇その他設備工事						
妻子原浄水場給排水設備更新工事(R8設計、R9工事)			20,224	220,056		240,280
3浄水場空調設備更新工事(R7設計、R8工事)		40,032	440,834			480,866
3浄水場構造躯体劣化調査		18,403				18,403
その他設備工事 計	0	58,435	461,058	220,056	0	739,549
合計	1,281,114	1,966,369	2,998,979	2,046,640	1,794,388	10,087,490

我孫子市水道局

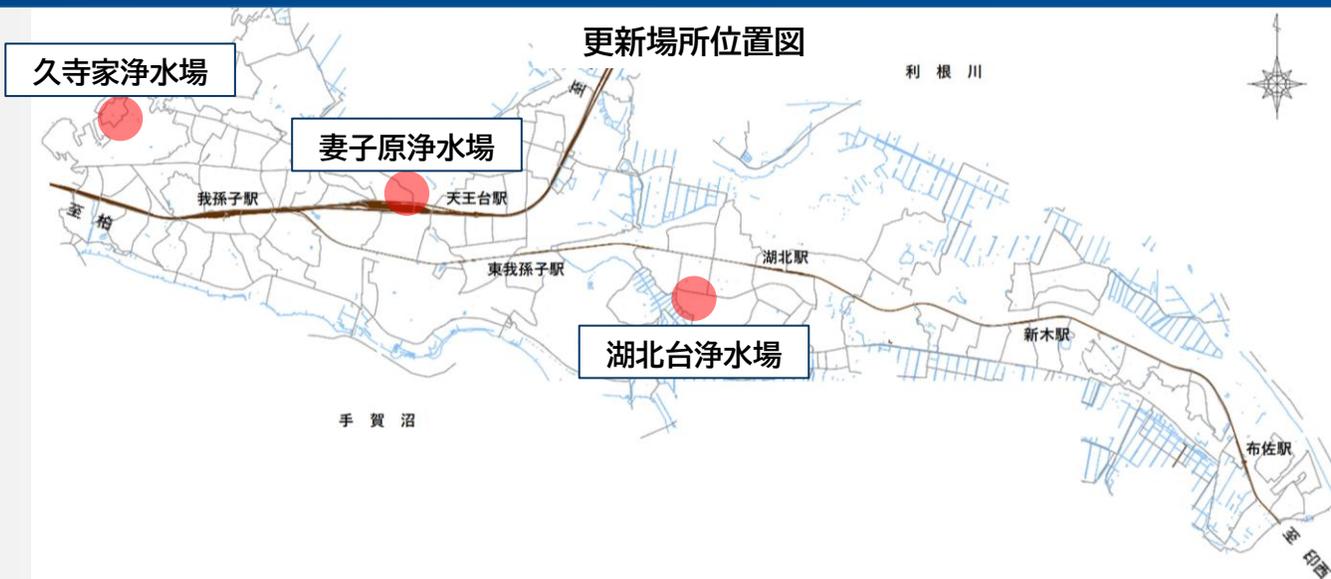
# 水道管路の更新スケジュール



水道管路更新スケジュール

No	更新場所	工事期間	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度～
①	船戸1丁目	R5-R6	→					
②	中崎(みどり台)	R4-R6	→					
③	つくし野1、2丁目	R6-R8	→	→	→			
④	並木5～8丁目	R6-R9	→	→	→	→		
⑤	岡発戸、都部、湖北台【基幹管路】	R4-R10	→	→	→	→	→	
⑥	つくし野7丁目	R7-R8		→	→			
⑦	柴崎台2、3丁目	R7-R10		→	→	→	→	
⑧	天王台1、3丁目	R7-R10		→	→	→	→	
⑨	緑	R8-R10			→	→	→	
⑩	寿	R9-R10			→	→	→	
⑪	東我孫子	R9-R10			→	→	→	
	次期水道管路更新計画の策定	R11-R20			→	→	→	→

# 浄水場関連の更新スケジュール



浄水場関連更新スケジュール

No	更新内容	工事期間	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度～
①	圧力末端局更新工事(R6-R7継続工事)	R6-R7	→	→				
②	久寺家浄水場受変電更新工事(R7-R8継続工事)	R7-R8		→	→			
③	高度浄水処理設備コントロールセンター盤更新工事(R7-R8継続工事)	R7-R8		→	→			
④	湖北台・久寺家浄水場無停電電源装置更新工事	R7		→				
⑤	湖北台浄水場次亜注入設備更新工事	R8			→			
⑥	湖北台浄水場配水ポンプ盤更新工事	R8			→			
⑦	久寺家浄水場非常用発電機更新工事(R9-R10継続工事)	R9-R10			→	→		
⑧	水質監視装置更新工事(R9-R10継続工事)	R9-R10			→	→		
⑨	久寺家浄水場監視操作盤更新工事	R10			→			
⑩	その他浄水場関連工事	R7-R10		→	→	→		
⑪	妻子原浄水場給排水設備更新工事	R9				→		
⑫	3浄水場空調設備更新工事	R8			→			
	次期浄水場設備更新計画の策定	R11-R20			→	→	→	→

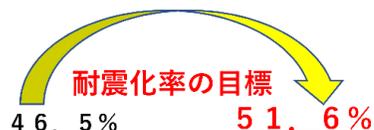
# 計画期間における耐震化の目標値

◇水道管の総延長 (m)		
配水支管	506,111	各ご家庭の前まで水道水を送り届ける管
基幹管路	33,897	導水管・送水管・配水本管の総称
導水管	21,477	水源から浄水場に原水を送る管
送水管	5,984	浄水場間などで水道水を送る管
配水本管	6,436	配水支管に水道水を送る管
水道管の総延長	540,008	≒ 540 km ※令和5年度末時点



◇耐震化率  
**基幹管路（導水管、送水管、配水本管）における耐震適合性のある管の割合。**

◇計画期間における目標値（耐震化率）



令和5年度末時点の耐震化率

	更新済み延長 (m)	耐震化率 (%)
配水支管	242,871	48.0%
<b>基幹管路</b>	<b>15,768</b>	<b>46.5%</b>
水道管路全体	258,639	47.9%

令和10年度末時点の耐震化率（目標値）

	更新済み延長 (m)	耐震化率 (%)
配水支管	261,965	51.8%
<b>基幹管路</b>	<b>17,485</b>	<b>51.6%</b>
管路全体	279,450	51.7%

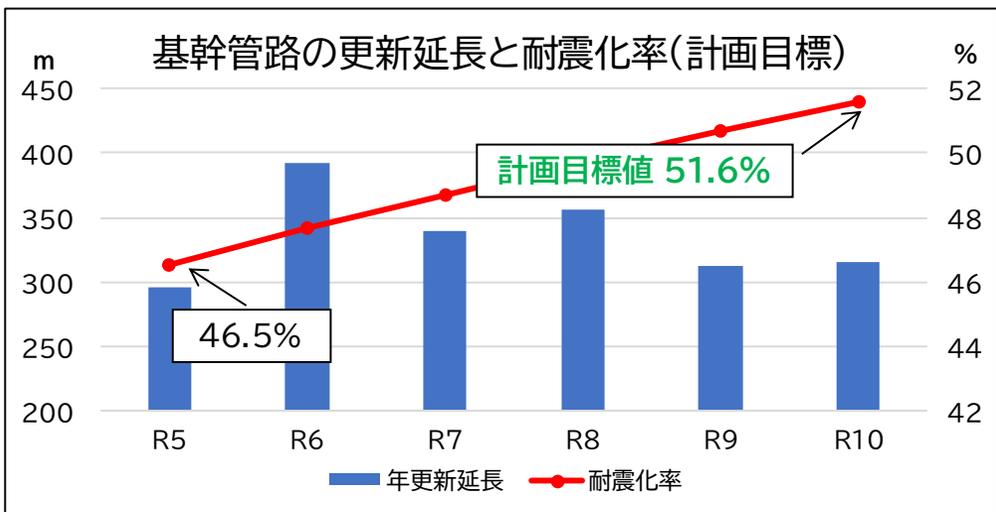
計画期間内における耐震化率の推移

※ R 7 から年間約5 km の更新工事を実施し、水道管路全体の耐震化率を年間で約1%向上させることを計画目標とする。

年度	R5		R6			R7		
	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)	年更新延長 (m)	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)	年更新延長 (m)	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)
配水支管	242,871	48.0%	2,643	245,514	48.5%	4,193	249,707	49.3%
基幹管路	15,768	46.5%	393	16,161	47.7%	340	16,501	48.7%
水道管路全体 計	258,639	47.9%	3,036	261,675	48.5%	4,533	266,208	49.3%

R8			R9			R10		
年更新延長 (m)	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)	年更新延長 (m)	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)	年更新延長 (m)	更新済延長 (m)	耐震適合率 (%)
4,357	254,064	50.2%	4,693	258,757	51.1%	3,208	261,965	51.8%
356	16,857	49.7%	312	17,169	50.7%	316	17,485	51.6%
4,713	270,921	50.2%	5,005	275,926	51.1%	3,524	279,450	51.7%

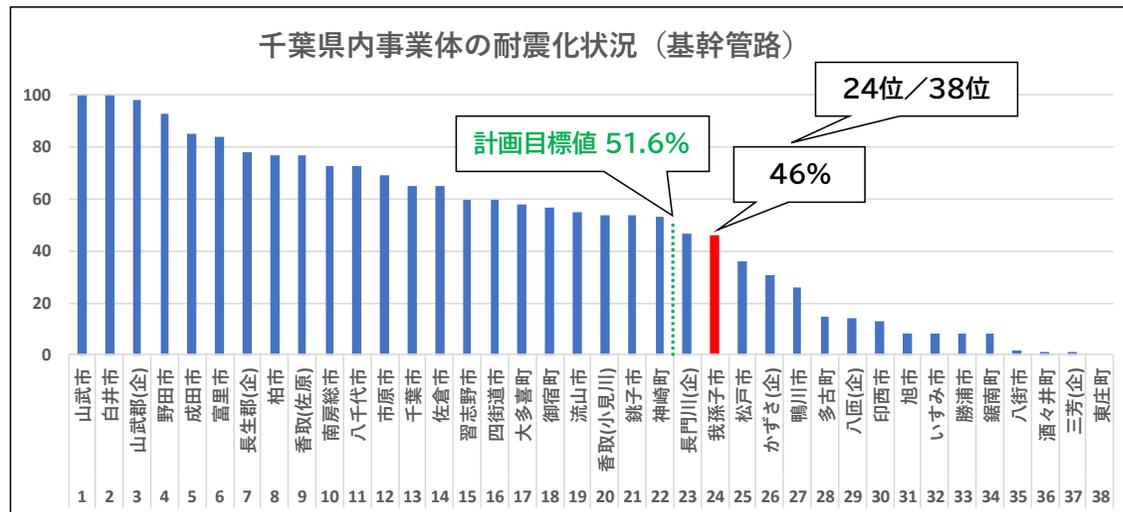
# 計画期間における耐震化の目標値



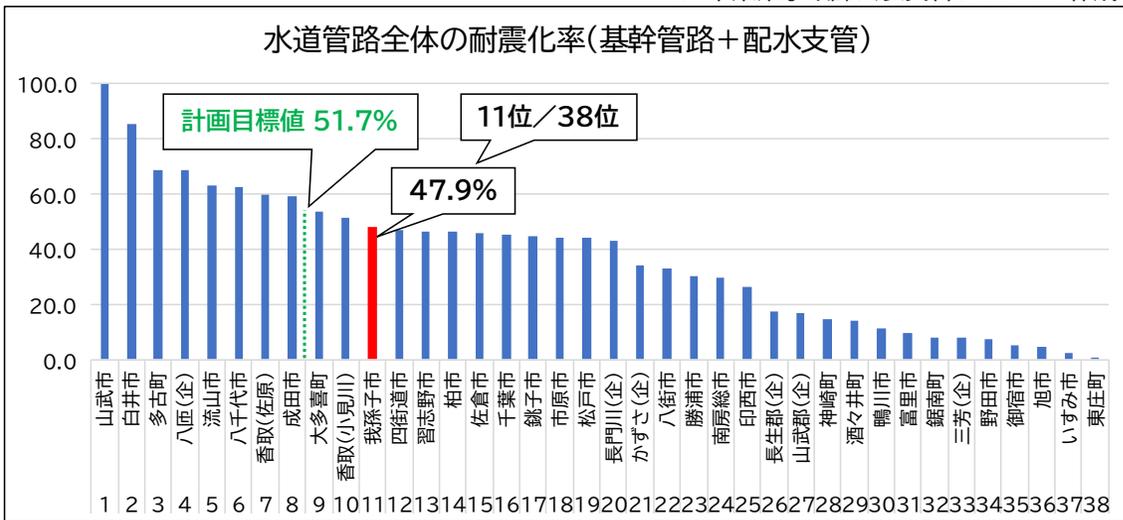
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
年更新延長	295	393	340	356	312	316	(m)
耐震化率	46.5	47.7	48.7	49.7	50.7	51.6	(%)

※基幹管路の耐震化率は、年間で1%向上させることを計画目標とする。

R4:千葉県の水道カルテよりグラフ作成



R5:千葉県水政課公表資料よりグラフ作成



# 今後の経営について

次のような取り組みにより、効率的で安定した経営に努めます。

- 法定耐用年数の1.5倍程度を目安に更新します。  
⇒ 使えるものはできる限り使い続ける
- 使用量に応じ、施設の統廃合やダウンサイズを図ります。  
⇒ 水需要に合わせた容量・能力の施設・管路へ
- 投資・事業費の平準化を図ります。  
⇒ 更新が集中しないように調整し、年度ごとのばらつきを抑える
- 企業債残高を減らします。  
⇒ できる限り将来世代に負担を先送りしない
- 経営戦略を定期的に見直します。  
⇒ 計画と実績の比較・検証を定期的に行い、中長期的な視野に立ち、効率的な経営を行う